

7月めだか通信230号

桐生市教育支援センター「あぷろーち」

梅雨入り前に台風がたくさん発生し、台風6号は大雨を降らせながら日本列島に沿って進みました。梅雨入り後は暑い日もありましたが、梅雨らしい天気が続いています。6月21日は夏至となり、季節が進んでいると感じました。梅雨が明けたら、猛烈な暑さが待っていると考えると気持ちが落ち込みます。今年もめだかの赤ちゃんが誕生し、水草がたっぷり入った赤ちゃん専用水槽で元気に泳ぎ、少しずつ成長しています。また、ジャガイモの収穫を終え、ピーマン、甘長トウガラシ、ナス、キュウリ、トマトなどの夏野菜が収穫できるようになり、収穫した野菜を使って調理実習「カレー作り」が無事に実施できました。

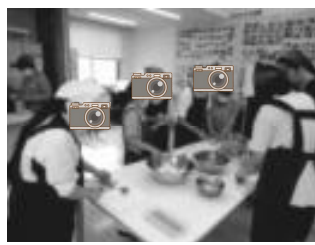
あと2週間あまりで夏休み。今年も曜日の関係で3日多い45日間の夏休みとなり、自由に使える時間が1080時間あります。普段できないことにチャレンジしてほしいと思います。特に、中学3年生はオープンスクールに参加したり、総復習に取り組んだり進路について考え、準備を進める絶好の機会となります。課題に取り組むとともに暑さに負けない体力作りをしながら、楽しく充実した夏休みを送ってくださることを願っています。

【調理実習①（カレー作り）】

自ら進んで活動すること（自主性）、仲間と協力し活動すること（協調性）を目標に、今年度初めての調理実習（カレー作り）を行いました。調理実習のために、ジャガイモ、タマネギ、ナス、キュウリ、ピーマンなどの野菜を畑で育て、カレーライスとグリーンサラダの食材として活用しました。当日は、熊騒動や体調不良のために残念ながら参加できなかった通所生もいましたが、参加した通所生は一生懸命活動してくれました。野菜を収穫し、ジャガイモやニンジン、タマネギなど、たくさんの食材を刻み、炒め、味見をして美味しいカレーを協力して作りしました。あぷろーちで収穫した新鮮なキュウリや寄付していただいた紫タマネギとレタスを刻み、ミニトマトやコーン、ハム、シーチキンを加えた彩り鮮やかなグリーンサラダも自分の好みで準備し、美味しくいただきました。大盛りのカレーを食べる通所生、お代わりをする通所生もいました。みんなで食べる食事はひと味違うようです。後片付けも全員で力を合わせ、協力しながら最後までしっかりとってくれました。いつも以上に生き生きと活動する通所生の姿をたくさん見ることができ、嬉しくなりました。



【野菜の収穫】



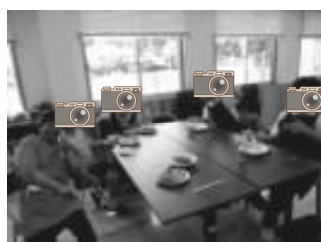
【支援センター産の野菜を刻んで準備をしています】



【材料を炒め、お水を注入！美味しくな～れ】



【サラダバイキング準備】



【美味しいカレーとグリーンサラダが完成しました！ 頂きます！】

【裏面に続く】

【福島SCとお話をする会②】

福島律子SCによる2回目の特別授業がありました。今回のテーマは「他者理解」。好きな色や好きな食べ物、好きなスポーツなどをお互いに発表してから、「あぶろーちを10倍楽しくする方法をみつけよう」というテーマで自分の意見を発表し、「やりたいこと」と「やれそうなこと」をまとめました。ブレインストーミングという集団発想法ですが、それぞれが自由に意見を出し合い、問題の解決策を引き出しながら、どんな考えを持っているのか知ることができたのではないのでしょうか。10月に第3回目の特別授業を予定しています。



【授業の様子】

【子ども達の感想】

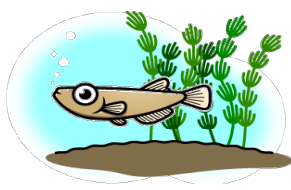
◎みんなで想像して案を出しあったのが楽しかった。友達と話ができて嬉しかった。

◎実現できそうなものを考えられて良かった。みんなの意見が聞けて良かった。

◎話し合いで出た意見を書いてまとめることができた、たくさん意見が出てこれからできそうなものもあってワクワクした。

【やりたいこと・やれそうなこと】☆文化祭 ☆カラオケ ☆BBQ ☆おしゃれ

【メダカのつぶやき】 「最高の景色を FOR OUR GREATEST STAGE」



FIFAワールドカップ（以下W杯）が6月11日に開幕し、7月19日の決勝戦まで北中米3カ国で開催されています。

今回で23回目となるW杯は1930年のウルグアイでの第1回大会以来、第二次世界大戦による中断を除いて、4年おきに開催されている国際サッカー大会です。サッカーにおける世界最高の大会に位置づけられており、世界最大のスポーツイベントとも言われています。歴代優勝国はブラジル（5回）、イタリア、ドイツ（4回）、アルゼンチン（3回）、ウルグアイ、フランス（2回）、イングランド、スペイン（1回）の8か国で、前回アルゼンチンが優勝しました。

日本代表（愛称はサムライブルー）は1998年のフランス大会に初出場し、その後、連続してアジア予選を突破し、今回で8回目のW杯に森保JAPANは「優勝」を目指して挑戦しました。15日に強豪オランダと対戦した日本は2-2で引き分けましたが、2度追いつき価値ある勝ち点1を獲得しました。21日はチュニジアと対戦し、4-0と快勝、26日のスウェーデン戦は先制点を取りましたが、追いつかれ1-1で引き分けでした。予選グループを2位で突破し、決勝トーナメントに進出が決まり、30日（火）の午前2時から王国ブラジルと16強入りを懸けて戦いました。日本中で早起きをしたり、会場まで出かけたリして選手に応援を届けましたが、後半アディショナルタイムに逆転され2-1で惜敗。残念ながら最高の景色を見ることはできませんでしたが、森保監督が言っていた「日本の誇り」を感じることができ、4年間頑張ってきた「選手を讃えたい」と思います。

（おまけ）W杯の試合はたくさん見てきましたが、一番忘れることができないW杯の試合は2002年6月、板倉町での研修会、冒頭挨拶で当時の教育長さんが「これからワールドカップで日本が世界と戦おうとしている大事な日ですから、研修会は早めに切り上げ、みんなで応援しましょう。」と話され、研修会をあっという間に終わりにして、テレビで応援したことは鮮明に覚えています。これからも日本を全力で応援したいと思います。



【今後の予定】

7月上旬 運動日②
7月上旬～ チャレンジ期間
7月上旬 ふれあい活動③「七夕飾り」
7月中旬 「あぶろーち」報告会① 14:00
7月中旬 調理実習②「手作りピザ」
7月中旬 終わりの会（終業式）
8月中旬 通所日
（勉強サポート&かき氷）

9月上旬 始めの会（始業式）
9月上旬～ チャレンジ期間
9月中旬 運動日③
9月中旬 「あぶろーち」説明会②14:30



令和8年7月1日発行
0277-46-6314